

ぶんけい

教育ほつとにゅーす
かわら版こ みち
教育の小径No.63
1月号
2014 January

今月のことば

怪我の巧妙

過失だと思ったことや
気なく行ったことが、偶
然にもよい結果をもたら
すことです。ここでの
「怪我」には、過ちと
か、その過ちから受ける
損失という意味がありま
す。



国士舘大学教授
北 俊夫先生

敬語の指導は十分か

- 敬語に関する知識を正しく習得していないため、敬語に対して悩みや課題を意識している人たちが大勢います。
- 尊敬語、謙譲語、丁寧語の使い方は、相手や登場する人との関係性の中で決定されます。人間関係を正しく認識する能力が求められます。

今月の記念日

文化財予防デー(1月26日)

昭和24年(1949年)のこの日、奈良の法隆寺金堂の壁画が火災で焼失しました。昭和25年に文化財保護法が制定され、昭和30年に文化庁と消防庁がこの日を定めてから、文化財を火災から守る運動を展開しています。

敬語に関する調査から

最近の若者は言葉遣いが乱れていると指摘されています。就職活動を行っている学生から敬語に関する質問を受けることがあります。会社などの面談の場で言葉遣いをどのようにしたらよいのかというのです。日ごろ教師に友だちのように話しかけてくる学生が、就職活動をきっかけにこれまで無関心だった敬語に対して課題意識をもったのかもしれませんが、一夜漬けで解決できることではありませんが、当該の学生にとっては深刻なようです。

敬語に対する悩みや課題は、学生に限ったことではありません。文化庁が平成16年度に全国16歳以上の男女を対象に実施した「敬語に関する意識調査」に次のような結果が見られます。

「正しい敬語を使っているか自信がない」と回答した割合は、男性の30歳代と女性の20～30歳代で5割を超えています。「周りの人が使っている敬語の使い方が気になる」や「テレビ等の出演者の敬語の使い方が気になる」は、男性では50歳代が32.3%、60歳代以上が30.1%と、他の年代よりも高く、女性では50歳代が37.8%と最も高くなっています。「正しい敬語の使

い方が分からない」と回答したのは、男女とも20歳代が最も高く、4割前後を占めています。「知らない敬語がたくさんある」と回答した割合は、男女とも年齢が低いほど高くなる傾向が見られます。

また、「敬語の使い方に間違いが多くなってきている」ことに、「そう思う」と「少しそう思う」を合わせると、81.0%に上っています。「尊敬語、謙譲語、丁寧語の使い方が間違っている」と回答した割合は、20～40歳代で6割前後を占めています。

敬語の使い方は、いまや国民的な課題になっていると言えます。

敬語指導のポイントは何か

敬語とは、対象や話題になる人に対して敬意を表する言葉です。一般に、尊敬語、謙譲語、丁寧語の三つがあります。謙譲語は、自分や身内の立場をへりくだることによって、相手を敬う言い方です。尊敬語と混同しやすく、注意する必要があります。

文化庁から公表された「敬語の指針」(平成19年)では、尊敬語、謙譲語Ⅰ、謙譲語Ⅱ、丁寧語、美化語の5つの分類に改められました。「美化語」とは聞き慣れない言い方ですが、これには「お」や「ご」をつける言い

方です。例えば、お菓子、お野菜、ご飯、ご結婚などのほか、「めし」を「ご飯」、「うまい」を「おいしい」などと言い換える言い方です。

敬語については、国語科の学習指導要領(高学年)に「日常よく使われる敬語の使い方に慣れること」と示されています。国語科の時間に「使い方」という、言語に関する技術習得の観点から指導されています。しかし、習得した敬語が日常生活において、正しく使えるようにならなければ意味がありません。正しい使い方ができるためには、日常生活において相互の人間関係を認識する能力が求められます。

ここでいう人間関係は、相手との関係性の中で決定されます。年齢による上下関係のほかに、立場の違いによるもの、身内かそうでないかなど相手との親密性などが影響します。

敬語は絶対的なものではなく、自他の人格を互いに尊重し、新たな人間関係が構築されていくと変動することがあります。敬語は相対的なものだという考え方です。ここに敬語に関する指導の大切さと難しさがあります。



「乾電池を替えるんだ」

小学1年生の和也君は家でカブトムシを飼っていました。毎日餌をやり、大切に世話をしてきました。あるときお母さんの所に来てこう言いました。

「お母さん。カブトムシが動かなくなったからお金ちょうだい。」

お母さんは「カブトムシが動かなくなつた。」と聞いて、一瞬びっくりしました。カブトムシが死んでしまったと直感したからです。同時に、新しいカブトムシを買いにいくと思ひ、少し心配になったのでしょう。確認するために、次のように聞き返しました。「いいわよ。だけど、(新しいカブトムシを)どこまで買いにいくの。」

すると、和也君はこう答えました。「近くのコンビニ。」

お母さんは、すかさず「どうしてコンビニに行くの。」と切り返しました。コンビニにカブトムシは売られていないのではと思ったのでしょうか。和也君からは、次のような返事が返ってきました。

「うん。電池を買ってくるんだ。カブトムシの電池を替えてあげるんだよ。」

これは、かつて『産経新聞』(平成6年3月23日付朝刊)に掲載された記事の一部です。死んでしまったカブトムシを生き返らせたいという気持ちは大切ですが、これは無理です。

生きている物は、時期がくると必ず死を迎えます。生き物の生と死について正しく認識させるためには、生き物の飼育や栽培を通して生きていることを実感させ、死に直面したときには、その意味を考えさせるようにします。



学校給食週間

わが国において学校給食が初めて実施されたのは明治22年のことです。戦争のために一時中断されましたが、アメリカの民間団体であるララから給食用物資の寄贈の申し出を受け、昭和21年12月24日に東京、神奈川、埼玉で再開されました。そのためこの日が「学校給食感謝の日」とされました。しかし、冬季休業と重なったりするほか、学校給食の教育効果を促進する目的から、1月24日から30日までの1週間を「全国学校給食週間」と決めました。昭和25年のことです。

文部科学省からは「全国学校給食週間

の実施について」が通知されています。これによると、本週間の目的が「学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食のより一層の充実発展を図ること」(平成24年度通知)と示されています。

これを受けて、教育委員会では学校給食に関するポスターや標語、作文の募集、学校給食調理コンクール、講演会やシンポジウムの開催などさまざまな行事を予定しています。学校に対しては、特別献立の作成と提供、保護者等を対象にした学校給食や食育などの実施が奨励されています。

各学校でも、特色ある献立を工夫し、学校給食に関連した行事を実施してはどうでしょうか。

コラム 北 俊夫の「3.11」体験談(3)

羽田空港に着陸して

羽田空港に着陸してまず感じたことは、駐機している飛行機が思っていたより少ないことです。いつもより閑散としていました。途中で旋回して時間を調整していたのは、羽田空港が混雑しているためと勝手に思い込んでいた私にとって意外な光景でした。

羽田空港に向かっていた飛行機が発した空港に戻ったのか、他の空港に向かったのか。私が乗ったソラシドエア機は羽田空港と九州の各空港とだけ結んでいるため、途中の空港に着陸することができなかったのでしょうか。もし中部国際空港などに着陸していれば、当日の私の行動は大きく変わったはずでした。

飛行機は、建物に接続したローディング・ブリッジのところではなく、駐

機場の外れのほうに停止しました。バスによる移動です。これまでもよくあることでした。バスの中からは、千葉県市原市の方向に黒い煙をもくもくと上げている様子が見えました。そこは京葉工業地域で、大きな石油化学工場が集まっているところです。「火災が起きたのかな」と思いましたが、この時点ではまだ地震と結びつける情報がありませんでした。

第2ターミナルビルでバスを下り、いつものようにモノレールの改札口に向かいました。そこで見たものは「運転休止」の電光掲示でした。それが地震が起こったためということとは周囲の人の話からわかりました。しかし、東北地方での巨大地震の影響であることにはまだ気づいていませんでした。そのうち運転再開されるだろうと、この時点では気軽に考えていました。

INFORMATION

いま話題の **情報モラル教材**

情報活用トレーニングノート

体験できます。くわしくはWebで。

検索ワードは

ぶんけい情トレ

検索

<http://www.bunkei.co.jp/bunkei-app/news01/>

各種テレビ・新聞で
取り上げられました!

体験型
教材



編集後記

今や小中高校生の3人のうち1人はスマートフォンを所有しており、ネット上での子どもの言語活動も新たな課題といえます。左記の「情報モラル教材」では、チャット体験などができ、児童が匿名性の怖さ、言葉の重さを体感することもできることで注目を集めています。(T記)



企画・編集：ぶんけい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2014年1月1日